



# 医学教育の今!

## グローバルスタンダードに基づく医学教育評価(2)

日本医学教育評価機構

な ら のぶ お  
奈 良 信 雄

Nobuo NARA

### 要旨

- ・日本医学教育評価機構（JACME）は全 82 医学部に対して1巡目の評価と認定を 2024 年 10 月までに実施した。
- ・評価の結果を解析すると、わが国の医学教育はグローバルスタンダードからみて世界水準にあるといえる。
- ・ただし、診療参加型臨床実習の充実と、医学教育プログラム評価には課題が残されており、今後の改善が望まれる。

### I. グローバルスタンダードから見た わが国医学教育の課題

わが国の医学部における医学教育は、国際基準のほとんどに適合しており、世界水準レベルでの医師養成が実施されていると結論できる。ただし、表1に示す項目では、部分的適合と判定される医学部が少なく、改善が要求される。なかでも、(領域2.5)診療参加型臨床実習の充実と、(領域7)教育プログラム評価の実質化は、解決すべき喫緊の課題と考えられる。

臨床実習については、実習期間と実習内容が課題となる。ECFMGの通告が発出される以前の2009

年には、わが国医学部における臨床実習期間の平均は約50.2週に過ぎなかった。国際基準から鑑み、臨床実習の重要性は各医学部にも認識され、日本医学教育評価機構（Japan Accreditation Council for Medical Education: JACME）の医学教育評価が進むにつれ、臨床実習期間は着実に延長され、2023年集計では全国平均で約68.7週となっている<sup>1)</sup>。これは医学教育評価の成果の一つといえよう。

ただし、アメリカやカナダを始め、国際的な動向として、臨床実習は旧来の「見学型」から「診療参加型」に移行している。学生は、先輩医師の医療行為を見て学ぶのではなく、医療チームの一員として積極的に参画し、より実践的な医療を体験することが

表1 1巡目評価で部分的適合判定が多い項目

領域 (下位領域)	指摘内容
2.2	EBM教育が臨床実習で実践されていない。
2.4	系統立てられた行動科学教育が実施されていない。
2.5	期間・内容共に診療参加型臨床実習が充実していない。
3.1	技能・態度の評価が適切に行われていない。
3.2	学修を促進する学生評価が適切に実施されていない。
4.4	教学に関わる委員会への学生の参加が十分でない。
5.2	教員の能力開発(FD)が十分とはいえない。
7	教育プログラム評価が実質化されていない。

要求される。JACME の評価からは、真の診療参加型臨床実習が確実に実践されている医学部は極めて少ないのが現状であり、診療参加型臨床実習の充実が各医学部における喫緊の課題であろう。

領域7の「教育プログラム評価」は、ほとんどの医学部で適合されていない。医学教育を実施するためには、常に教育プログラムが最適かどうかを振り返りながら改善に繋げることが求められる。すなわち、各医学部の使命と学修成果の達成状況を学生や卒業生の業績・実績に基づいて評価し、課題を抽出して医学教育の改善・向上に繋げることが重要である（図1）。

この目的を達成するには、IR(Institutional Research) 部門が集積して解析したデータを基に、プログラム評価委員会が議論して医学教育改善に寄与する必要がある。1950年代頃から産業界で品質改善を目的として行われているPDCAサイクル(Plan、Do、Check、Act)等を用い、チェックしながら絶えず改善を行うことが、医学教育レベルの向上に重要であると考えられる。

## II. 今後の展開

JACMEによる医学教育評価は、2024年10月

現在、全医学部の教育プログラムを1巡目として評価し、認定を行った。評価は7年以内の周期で更新されることから、2020年からはすでに2巡目の医学教育評価も始まっている。

医学教育評価を受審した医学部に対するアンケートをとると、「医学教育評価の受審によって医学教育の改善・向上につながった」との肯定的意見がほとんどであった。しかし、評価に伴う人的、時間的、費用面での負担が同時に指摘されている。このため、実地調査スケジュールの短縮などを図っているが、今後も負担軽減の検討は続けていきたい。

2020年に世界医学教育連盟（World Federation for Medical Education:WFME）から新たなグローバルスタンダードが公表された<sup>2)</sup>。新基準は従来のProcess-based standardsからPrinciples-based standardsに方向転換されている<sup>3)</sup>。JACMEはWFME新基準を踏まえつつも日本の現状に即した評価が実施できるように基準を新しく策定し、3巡目評価から適用する予定にしている。

なお、評価機関としての公正性を維持するために、JACME自体も内部質保証を行う必要がある。JACMEの質保証は、WFMEによる認定と、内部質保証委員会での審議によって行われている。

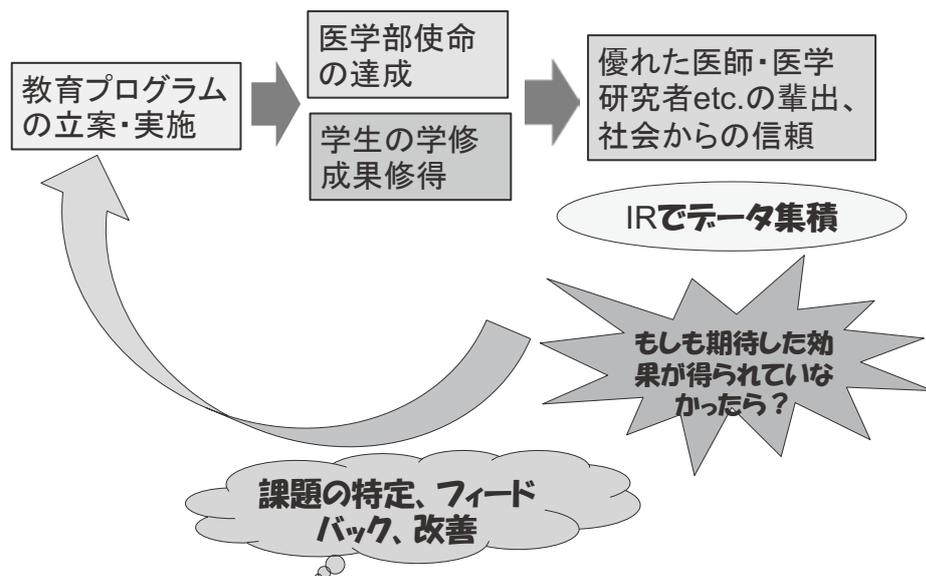


図1 医学教育プログラムの目的と成果



WFME の認定は、評価機関が国際的に適正であることの証明になる。JACME は、2017 年 3 月に1回目の認定を受けたが、10 年以内の周期での更新が義務づけられている<sup>4)</sup>。現在、2回目の認定を受けるべく、準備を行っている。

内部質保証委員会は2022年に発足した。内部質保証委員会では、国際的に高等教育の質を保証する高等教育評価機関質保証国際ネットワーク (International Network of Quality Assurance in Higher Education: INQAAHE) が提唱している評価基準 (2022年4月、<sup>5)</sup>に基づいて「日本医学教育評価機構内部質保証のための基準」を作成し、基準に基づいてJACME 内部委員が、まずは自己点検評価 (内部質保証) を行った<sup>6)</sup>。さらに、自己点検評価の客観性を高めるべく、大学基準協会、大学改革支援・学位授与機構、日本高等教育評価機構、薬学教育評価機構の各代表者と、報道関係者から構成される外部委員による外部評価を受けた<sup>7)</sup>。外部評価の結果は、JACME の評価が公正かつ公平であると判定された。

## おわりに

2015年の発足以来、JACME は概ね順調に評価事業を展開してきた。今後も医学部における医学教育の一層の改善、向上に貢献し、国民の健康維持・増進につながるよう、評価を続けていく方針である。今後は、効率化を進めて負担を減らしつつ、精度の高い医学教育評価を続けていくことにしている。

## 謝辞

日本医学教育評価機構の事業には、全国医学部、文部科学省始め、多くの医学教育を支援する関係者からの協力を仰いでいる。さらに、評価事業には全医学部から選出された多数の評価員のご尽力をいただいた。ここに深謝する。

## 文献

- 1) 全国医学部長病院長会議. 医学教育カリキュラムの現状. 2023年度. 2023年5月1日発行.
- 2) BASIC MEDICAL EDUCATION WFME GLOBAL STANDARDS FOR QUALITY IMPROVEMENT: The 2020 Revision. <https://wfme.org/wp-content/uploads/2022/03/WFME-BME-Standards-2020.pdf>. (引用日 2024年7月29日)
- 3) Ricardo León Bórquez. The WFME Basic Medical Education Standards on the Horizon 2030. *Medical Science Educator*.2023;33:15-18. <https://doi.org/10.1007/s40670-023-01947-0>. (引用日 2024年7月29日)
- 4) WFME Recognition Programme. <https://wfme.org/recognition/> (引用日 2024年7月29日)
- 5) International Standards and Guidelines for Quality Assurance in Tertiary Education. [https://whcc2022.net/resources/International%20Network%20of%20Quality%20Assurance%20Agencies%20in%20Higher%20Education%20\(INQAAHE\).pdf](https://whcc2022.net/resources/International%20Network%20of%20Quality%20Assurance%20Agencies%20in%20Higher%20Education%20(INQAAHE).pdf). (引用日 2024年7月29日)
- 6) 一般社団法人日本医学教育評価機構. JACME自己点検評価報告書(2015~2022年度). JACME内部質保証委員会 自己点検評価報告書作成担当委員. <https://www.jacme.or.jp/pdf/internal-evaluation-report20230829.pdf>. (引用日2024年10月4日)
- 7) 一般社団法人日本医学教育評価機構. 外部評価報告書. <https://www.jacme.or.jp/pdf/external-evaluation-report20240206.pdf>. (引用日2024年10月4日)